

## 第 73 回 SNN 勉強会

### 子どもとのかかわり方を学ぶⅡ

松尾千鶴子（八千代市）

日 時：2017年12月4日（月）10:00～12:30 天候：晴

場 所：四街道市みそら小学校 中庭 地域交流室

参加者：37名＜子ども16名・教員1名・指導員12名・会員外8名＞

担当指導員：松川 裕 渡辺幸子

「こんにちは」と大きな元気な声で始まる。2年生16人。

#### 10:30～11:00 ①「森のビンゴ」

3グループに分かれ1グループに指導員2人がつく。校庭をゆっくり歩きながらシートにある項目のものを探し、ビンゴ用紙に印しをつけ、見つけたところに旗をさす。縦、横、斜め、いずれでもビンゴができたなら先生にハンコ（よくできました）をもらいに行く。

#### 11:00～11:15 振り返り

全部できた班は指導員に対し、旗のところで「なぜそこに旗をさしたかのか」を説明する。指導員は花の名前などを簡単に説明し、旗を回収する。

グループごとにととても楽しそうに探していた。花の名前や説明にはあまり興味を示してなかったようだ。2年生には少し難しかったのかな。

#### 11:20～12:00 ②王冠作り

両面テープを貼った紙製の王冠に、校庭にある花、葉っぱ、木の実などを自由に貼り、自分のオリジナルの王冠をつくる。

みんな喜んで独創的なすばらしいものが出来上がった。先生に王冠をつけて写真を写してもらっていた。（ビンゴ用紙、旗、紙の王冠は指導員用意）

自然遊びをする中で自然に親しみ、3年生の自然観察の導入として2年生を対象に行っている活動。旗をさしたところで説明させることで子どもの発表力をつけさせることを意図している。

感想：①指導員が子どもたちに優しい言葉で接していたこと、②「すごいねえ～」「わぁ～」「え～」等子どもたちと一緒に感動していたことが印象的だった。③少人数だったので一人ひとりに発見させてもよかったのではないかな。④みんなでもう一度まわって子どもたちに説明させていたことはよかった。⑤子どもたちがいろんなものを発見する速さに驚いた。⑥独創的な王冠が出来上がり子どもたちの感性の豊かさに驚かされた。

